

敦賀市周辺の城跡 Castle around Tsuruga City

凡例 城の目印 遺構 指定区分

㊦ 国吉城跡

Kuniyoshi Castle
三方郡美浜町 築城年▶弘治2(1556)年



写真：若狭国古城歴史資料館提供

資料館 案内板 石垣 虎口 堀切 曲輪

美浜町指定史跡 続日本100名城

若狭武田氏の家臣粟屋勝久が古城を利用して築いたと言われています。戦国時代、朝倉氏の攻撃を何度も防ぎ、「難攻不落」を誇りました。元亀元(1570)年、織田信長が入城し、ここから越前攻め(金ヶ崎の戦い)に出陣しました。

見どころ

山城部の高低差がある曲輪段と城下町佐柿の町並み
The layout of the site and the townscape of the around the castle.

㊦ 杣山城跡

Somayama Castle
南条郡南越前町 築城年▶鎌倉時代末期



写真：南越前町教育委員会提供

案内板 曲輪 堀切 御殿礎石 国指定史跡

北陸道に面し交通の要衝になっていた場所で、瓜生保の父、瓜生衝が築城したと言われています。南北朝時代、瓜生一族は金ヶ崎城救済のために杣山城から出兵しましたが、敦賀樞曲にて敗退しました。

見どころ

本丸の東西に築かれた御殿礎石の遺構展示/堀と土塁が残る城戸
The exhibition site of palace built in the east and west of the Honmaru (the main site).



㊦ 木ノ芽峠城跡

Kinometoge Castle
南条郡南越前町 他 築城年▶永禄12(1569)年



写真：南越前町教育委員会提供

案内板 曲輪 堀切 町指定史跡

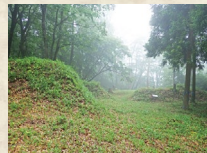
木ノ芽峠は古代から敦賀と今庄を結び北陸道の要衝であり、この城を含む木ノ芽峠城塞群(木ノ芽峠城、観音丸城、西光寺丸城、鉢伏山城)は各時代の合戦の舞台となりました。木ノ芽峠城は永禄12(1569)年に朝倉義景が織田信長の越前攻めに備えて作ったとされ、その後織田軍、一向一揆軍の本陣となり、歴代の攻防戦の中で徐々に城郭が整備されてきました。

見どころ

東西の尾根に刻まれた堀切
Moats on the ridge of the mountain.

㊦ 東野山城跡

Higashinoyama Castle
滋賀県長浜市 築城年▶天正11(1583)年



写真：長浜市提供

案内板 曲輪 堀切 市指定史跡

賤ヶ岳合戦の際に堀秀政によって築かれた羽柴秀吉方の山城です。布陣した秀吉方前線の東端、さらに北国街道を見渡せる尾根に築かれ、柴田方の南下防止と北国街道の封鎖の両方の役割を果たしました。

見どころ

主要部の先進的な縄張り
The innovative terrain of the main part in the castle.